

特例入居申込書（入居申込書別紙）

下記のとおり、居宅において日常生活を営むことが困難なことについてやむを得ない事由があるの
で、特例入居の申立を行います。

平成 年 月 日

住 所 _____

氏 名 _____

被保険者番号 _____

要介護度 1・2

入居申込先施設 特別養護老人ホーム旭川敬老園 _____

1. 該当事項に☑をし、具体的状況を記載してください。

- 認知症である者であって、日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られる。
- 知的障害・精神障害等を伴い、日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さ等が頻繁に見られる。
- 家族等による深刻な虐待が疑われること等により、心身の安全・安心の確保が困難である。
- 単身世帯である、同居家族が高齢又は病弱である等により家族等による支援が期待できず、かつ、地域での介護サービスや生活支援の供給が不十分である。

(具体的状況)

[_____]

2. 担当の介護支援専門員意見

[_____]

※「特例入居申込書」の書き方

- 1) 要介護認定が1又は2の人が入居申込をする場合にのみ記入してください。
- 2) 入居申込書を施設へ提出する際に一緒に提出してください。
- 3) 「1. 該当事項に☑をし、具体的状況を記載してください。」
 - ・ 4つの「□」のうち、該当するものに☑をしてください。
 - ・ (具体的状況)は、特例入居の要件に該当しているかどうか、よくわかるように詳しく記入してください。
 - ・ 表面に書き切れない場合は、裏面又は別紙に記入してください。
- 4) 「2. 担当の介護支援専門員意見」
 - ・ 表面に書き切れない場合は、裏面又は別紙に記入してください。

1. (具体的状況)

[Empty space for specific situation]

2. 担当の介護支援専門員意見

[Empty space for opinion of the assigned care support specialist]